

令和6年 第1回

区づくり推進横浜市議員会議

会議資料



中 区

区づくり推進横浜市会議員会議

目 次

議 題

1 令和6年度中区個性ある区づくり推進費予算案について

(1) 令和6年度中区個性ある区づくり推進費予算案 P 1～3

(2) 令和6年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画 (案) . . . P 4～19

施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

施策3 多文化共生のまちづくり

施策4 地域の活力があふれるまちづくり

施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

2 その他

令和6年度 中区個性ある区づくり推進費予算案について

1 6年度予算案の基本的な考え方

【予算編成の考え方】

令和6年度自主企画事業の予算編成にあたっては、横浜市中期計画等をふまえ、中区の特性や地域の現状等に基づく「中区として重視すべき視点」を意識した事業を立案しました。立案にあたっては、日常の業務や地区担当業務などを通じて、地域ニーズをはじめ統計データ等をしっかりと把握するとともに、既存の手法にとらわれず、課の垣根を超えた連携や地域の企業、大学、関係団体等との協働・共創の取組についても積極的に取り入れました。

【中区として重視すべき視点】

- 安全・安心で活力あふれるまちづくり** 災害に強いまちづくりを推進し、その上で「まちの賑わい」と「つながりづくり」を意識し、さらなる地域コミュニティの活性化や商店街の振興に取り組みます。
- 子ども・子育てに関する取組** 子どもたちの健やかな成長を支え、魅力ある地域を次世代につなげていくために、子育てしやすい環境づくりに取り組みます。
- 共生社会の実現** 障害の有無、国籍、年齢、性別等を問わず、誰もが住みやすいまちを目指します。

2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位：千円)

項目	6年度 A	5年度 B	増△減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算案	622,475 (617,963)	581,613 (576,339)	40,862 (41,624)	7.0% (7.2%)
自主企画事業費	101,202 (101,069)	100,491 (100,358)	711 (711)	(0.7%) (0.7%)
統合事務費	35,871 (35,601)	37,666 (37,396)	△ 1,795 (△ 1,795)	△4.8% △4.8%
統合事業費	15,731 (14,567)	15,731 (14,567)	0 (0)	0.0% (0.0%)
区庁舎・区民利用 施設管理費	469,671 (466,726)	427,725 (424,018)	41,946 (42,708)	9.8% (10.1%)

※上段は事業費、下段（ ）内は、一般財源の額を記載しています。

3 令和6年度 中区個性ある区づくり推進費 自主企画事業費予算案 概要

施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

予算額 19,389千円（対前年度比 △965千円）

共同住宅に特化した減災行動啓発事業として、引き続き地域で防災講話を行うほか、新たにマンション防災アドバイザー派遣制度の運用を開始します。また、災害時の担い手育成事業として、主に小学生とその保護者を対象に防災ウォークを実施します。さらに、区民・事業者・警察・行政等が一体となり、地域特性に応じた防犯対策を推進します。



防災講話
（地域防災力向上事業）

施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

予算額 20,031千円（対前年度比 △2,395千円）

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、ワークショップによる地域人材の育成に取り組むとともに、認知症への理解促進や地域の見守り充実に向けた認知症サポーター養成を強化します。また、子育て関係団体の横のつながりを強化するため、区全域の子ども・子育てネットワーク連絡会を創設し、地域課題に対応した取組の検討を進めます。さらに、夫婦で子育てを楽しむための育児講座を実施します。区庁舎では、案内サインの見直し等による分かりやすい区庁舎環境の整備を行います。

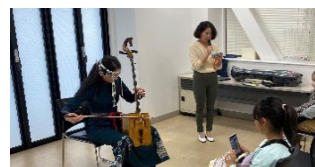


育児講座
（みんなで子育て事業）

施策3 多文化共生のまちづくり

予算額 13,782千円（対前年度比 311千円）

「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、多文化情報の発信や多文化交流に取り組みます。外国人住民が訪れる頻度の高い場所を行政情報発信のスポットに位置付け、情報発信を強化します。また、次期プラン策定に向けインタビュー調査等を実施します。さらに、国際交流ラウンジを拠点として外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。



多文化フェスタでの
モンゴル音楽の演奏
（多文化交流事業）

施策4 地域の活力があふれるまちづくり

予算額 26,944千円（対前年度比 958千円）

区民や大学・企業等と連携し、中区の魅力を発信・再発見することで、地域への愛着を育み、地域の活性化・元気づくりにつなげます。また、2027年（令和9年）のGREEN×EXPO 2027とも連携し、区制100周年に向けた庁内外の機運醸成を図ります。さらに、地域の様々な主体が連携・協働し、自主的に課題解決に取り組むことができるよう、自治会町内会を中心とした団体への補助を行います。



地域のコンサート
（みんながつながる
地域づくり事業）

施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

予算額 21,056千円（対前年度比 △72千円）

区庁舎の利用者環境の改善を進め、来庁者にとって利用しやすい区庁舎環境を実現します。また、職員の人権意識向上のための研修を継続して実施し、ぬくもりある行政サービスを提供します。


4 令和6年度自主企画事業費一覧


(単位：千円)


No.	事業名	6年度	5年度	増△減	所管課	重点	頁
施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり							
1	地域防災力向上事業	8,999	9,058	△ 59	総務課	★	4
2	安全なまち・防犯対策推進事業	2,364	2,364	0	地域振興課		4
3	交通安全啓発・放置自転車対策事業	1,841	2,047	△ 206	地域振興課		5
4	みらい環境育成事業	1,639	1,789	△ 150	地域振興課		5
5	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	2,000	2,000	0	区政推進課		6
6	花・緑でまちの環境改善事業	500	1,050	△ 550	中土木事務所		6
7	食と暮らしの安全・安心事業	1,235	1,235	0	生活衛生課		7
8	動物適正飼育推進事業	811	811	0	生活衛生課		7
小 計		19,389	20,354	△ 965			
施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり							
1	中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	3,264	2,064	1,200	福祉保健課	★	8
2	健康アシスト事業	2,596	2,882	△ 286	福祉保健課		8
3	地域包括ケアシステム推進事業	2,131	2,131	0	高齢・障害支援課	★	9
4	障害児・者ネットワーク支援事業	960	960	0	高齢・障害支援課		9
5	みんなで子育て事業	4,280	4,005	275	こども家庭支援課	★	10
6	みんなでSTOPザ虐待	3,700	4,694	△ 994	こども家庭支援課	★	10
7	なかくっこ すくすくサポート推進事業	3,100	900	2,200	区政推進課 総務課 こども家庭支援課	★	11
小 計		20,031	17,636	2,395			
施策3 多文化共生のまちづくり							
1	多文化共生推進事業	5,539	1,850	3,689	区政推進課	★	12
2	多文化交流事業	8,243	8,258	△ 15	地域振興課		12
	(多文化情報発信事業)	0	3,363	△ 3,363	区政推進課		
小 計		13,782	13,471	311			
施策4 地域の活力があふれるまちづくり							
1	「中区愛」はぐくみ事業	1,239	5,279	△ 4,040	区政推進課 地域振興課	★	13
2	まちづくり推進事業	4,564	1,634	2,930	区政推進課		13
3	自治会町内会活動支援事業	3,355	3,843	△ 488	地域振興課	★	14
4	みんながつながる地域づくり事業	1,215	1,240	△ 25	地域振興課	★	14
5	商店街魅力アップ事業	3,425	3,500	△ 75	地域振興課		15
6	インクルーシブスポーツ推進事業	2,295	2,345	△ 50	地域振興課		15
7	スポーツ・青少年事業	3,440	3,550	△ 110	地域振興課		16
8	区民活動支援事業	2,786	2,886	△ 100	地域振興課		16
9	中区民祭り「ハローよこはま」	2,925	2,925	0	地域振興課		17
10	都市間交流事業	700	700	0	総務課 区政推進課		17
11	中区制100周年準備事業	1,000	0	1,000	総務課		18
小 計		26,944	27,902	△ 958			
施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり							
1	区役所サービス環境向上事業	15,754	17,269	△ 1,515	総務課	★	19
2	広報・案内事業	5,302	3,859	1,443	区政推進課		19
小 計		21,056	21,128	△ 72			
合 計		101,202	100,491	711			


令和6年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画（案）


施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり


事業名		事業内容
1 地域防災力向上事業★ 横浜市中期計画2022～2025 政策35 施策2		中区防災計画に基づき、地域防災力の向上を図ります。特に令和6年度からは区民の自助・共助の意識醸成のため、共同住宅への啓発を重点課題として取り組みます。 (1) 減災行動啓発事業 ア 地域及び企業等に対する減災支援（防災講話、防災まち歩き） イ 共同住宅に特化した啓発 マンション防災アドバイザー派遣による建物・環境等特性に応じた研修の実施（30回） 新規 共同住宅の管理組合や管理会社を対象にした防災・減災広報等 ウ オンライン防災講演会 エ 地震・風水害・崖防災対策等の啓発 コミュニティFM等と連携した防災情報の発信（月1回）、即時避難指示対象区域の住民へ早期の避難行動等の啓発 オ 外国人を対象とした防災啓発 (2) 災害時の担い手育成事業 区内所在の学校を対象とした防災出前教室、防災ウォークの実施（中学生には「地域防災拠点支援ガイド」（日英中）、「はまっこ防災ガイド」を活用） (3) 防災訓練・災害対策事業 ア 防災訓練 (ア) 職員向け防災訓練の実施（通年） (イ) 情報受伝達訓練の実施 (ウ) 帰宅困難者対策会議 イ 地域防災拠点の備品の充実、訓練の実施及び本部体制の充実 (ア) 地域防災拠点のニーズに合わせた備品を継続的に配備 (イ) マリンFMの緊急割込み放送やタブレット・スマートフォン等による情報受伝達手段の確保
 職員によるハマッコトイレ設置訓練の様子		
令和6年度	8,999千円	
令和5年度	9,058千円	
増△減	△59千円	
所管課	総務課	


事業名		事業内容
2 安全なまち・防犯対策推進事業 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策4		「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となり、高齢者の被害が後を絶たない振り込め詐欺の防止や、近年増加している悪質な客引きへの対策など、地域の実情に応じた防犯の取組を推進します。 (1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業（232千円） 中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。 ア 総会の開催（5月） イ 各種防犯キャンペーンの実施（5月、10月） ウ 中区民祭り「ハローよこはま」への出店（11月） エ 「寄席de防犯」の開催（7年2月） オ 4警察署、3防犯協会、防犯協力会等の関係機関との連絡調整 カ 地域自主防犯活動委員会の開催（5回） (2) 防犯情報配信事業 各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページなどを活用して広く区民に配信します。 (3) 中区地域防犯活動支援事業（1,705千円） ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等 イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校（4月に新1年生へ防犯ブザー配布） (4) 防犯教室・講座事業（427千円） 地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。
 こども防犯教室		
令和6年度	2,364千円	
令和5年度	2,364千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	


事業名		事業内容
3 交通安全啓発・ 放置自転車対策事業 横浜市中期計画2022～2025 政策28 施策3		<p>区内で発生する高齢者や自転車の交通事故対策及び自転車・バイクの放置防止を推進するため、各警察署や地域の関係団体と連携したキャンペーン等の啓発活動を行います。</p> <p>(1) 交通安全啓発事業 (1,691千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 中区交通安全対策協議会への支援 イ 中区交通安全子どもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～) ウ スクールゾーン対策の実施 (6月～) エ 各団体への補助金交付 (5～7月) オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援 カ 交通安全教室・交通安全運動への協力 キ 小学生向け「サイクルルールブック」等の啓発パンフレット配布 ク 保護者向け自転車マナー啓発リーフレット配布 ケ 中区役所内のデジタルサイネージに交通事故防止の啓発画像を表示 <p>(2) 放置自転車対策事業 (150千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援 イ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力 ウ 放置自転車等移動要望への対応 <p><参考> (道路局区配付予算)</p> <p>スケアードストレイト (プロのスタントマンによる交通事故再現) 方式による交通安全教室の中学校での開催 (7月)</p>
 <p>春の全国交通安全運動 中区キャンペーン 一日警察署長 アレックス・ラミレスさん</p>		
令和6年度	1,841千円	
令和5年度	2,047千円	
増 △ 減	△206千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
4 みらい環境育成事業 横浜市中期計画2022～2025 政策19 施策1		<p>新たな一般廃棄物処理基本計画【ヨコハマプラ5.3計画】の目標である、「燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2030年度までに2万トン削減」の達成に向け、区民・事業者・行政が協働し、削減に取り組みます。 また、SDGsの達成に向け、食品ロスや海洋プラスチックごみの削減に取り組みます。</p> <p>(1) ヨコハマプラ5.3計画推進活動 (160千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 各種イベント参加、店頭啓発、地区説明会、分別相談窓口 (4月～) イ 資源回収BOX、リユース文庫による減量化・資源化 (通年) ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業の実施 (通年) エ フードドライブ活動の実施 (通年) <p>(2) まちの美化対策事業 (1,329千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 中区クリーンアップデイを実施 (6月) イ 中華街クリーンアップを実施 (9回) ウ 不法投棄防止に係る啓発 (通年) エ 外国人向けの分別説明会を実施 (通年) オ まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援 (通年) <p>(3) 美化推進者表彰 (150千円)</p> <p>まちの美化推進及び3R行動の推進に功績があった個人・団体へ区長感謝状の贈呈 (7年3月)</p>
 <p>中区クリーンアップデイ2023</p>		
令和6年度	1,639千円	
令和5年度	1,789千円	
増 △ 減	△150千円	
所管課	地域振興課	


事業名		事業内容
5 初黄・日ノ出町地域 再生まちづくり事業 横浜市中期計画2022～2025 政策29 施策2		<p>まちの再生に向けた地域の自主的なまちづくり活動を推進するため、関係局と連携して支援を行います。</p> <p>中区では、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会に、活動補助金の交付及びNPO法人黄金町エリアマネジメントセンターを通じた支援を行います。協議会等への支援を通じて、アーティスト・学生等とも連携した子ども関連の取組や大岡川の活用などのまちづくり活動の活性化を図り、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円) ア 協議会定例会等の開催 イ 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール月1回程度) ウ 広報活動 (まちづくりニュースの発行年3回程度)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円) ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援 イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援</p> <p><参考> (関係局の取組) ・都市整備局 : 小規模店舗の借上げ、エリアマネジメント推進 等 ・にぎわいスポーツ文化局 : 高架下スタジオ等を拠点とした創造性を生かしたまちづくり ・市民局 : 防犯対策支援 (区配付予算)</p>
 <p>令和5年度の防災訓練の様子</p>		
令和6年度	2,000千円	
令和5年度	2,000千円	
増△減	0千円	
所管課	区政推進課	


事業名		事業内容
6 花・緑で まちの環境改善事業 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策2		<p>本事業では、区民(自治会、公園愛護会など)と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで違法駐輪や不法投棄等を防止するための環境整備を行うものです。</p> <p>また、脱炭素社会の形成、地球温暖化対策の普及啓発を目的とした、区内の小学校等への花緑のカーテンの設置や、種まきイベント、園芸講習会を開催します。また、これらにあわせて、GREEN×EXPO 2027の機運醸成のためのPRを行います。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策事業 (450千円) ア 花苗提供 (2,000株) イ プランター設置・維持管理 実施予定箇所 (10か所) 本牧埠頭交番前、花咲町 (音楽通り交差点付近)、大和町、柏葉公園、長者町 (長者町5丁目交差点付近)、竹之丸 (竹之丸保育園付近)、山手駅、開港広場公園、鷺山公園、福富町西公園 ウ 種まきイベント (春・秋) 実施予定箇所 (6か所) 錦保育園、山手保育園、竹之丸保育園、太陽の子 不動下保育園、横濱中華幼保園、保育園ばんびーな エ 花緑のカーテン設置 実施予定箇所 (4か所) 山手保育園、横浜訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> <p>(2) 普及啓発事業 (50千円) 園芸講習会 (2回・25人/回) 9月 秋季園芸講習会 7年2月 冬季園芸講習会</p>
 <p>本町小学校の児童と行った花植えの様子 (福富町西公園)</p>		
令和6年度	500千円	
令和5年度	1,050千円	
増△減	△550千円	
所管課	中土木事務所	


事業名		事業内容
7 食と暮らしの安全・安心事業		<p>食中毒等の健康被害の予防及び拡大・再発防止を図り、区民の暮らしの安全・安心を確保するため、食品取扱施設、環境衛生関係施設等の生活衛生関係施設に対する監視指導や、事業者・消費者に対する衛生教育、情報発信を行います。</p> <p>(1) 生活衛生関係施設の衛生確保支援事業 (847千円)</p> <p>ア 生活衛生関係施設の衛生対策を行います。</p> <p>(ア) 飲食店が集中する中華街やホテル等に対し、現場での簡易検査を活用した効果的な監視指導や、多言語チラシを用いた啓発等によりHACCPの導入を推進します。あわせて施設内での感染拡大予防の周知・啓発を行います。</p> <p>(イ) 大規模イベント等での食品提供について、食品の衛生的な取扱いを指導します。また、法改正で設けられた屋台等の許可制度を周知します。</p> <p>イ 高齢者や乳幼児等の健康被害のリスクが高い方が利用する社会福祉施設に対し、立入点検等によりノロウイルス等による食中毒・感染症予防の啓発・指導を行います。</p> <p>(2) 暮らしの安全に関する情報発信事業 (388千円)</p> <p>ア 感染症や衛生害虫対策に関する講習会や広報等により、区民や自治会、事業者に向けて健康被害を予防するための注意喚起を行います。</p> <p>イ 庁舎内での動画上映やパネル展、動画サイトなどを利用し、幅広い年代の区民への啓発を行います。</p> <p>ウ 消費者を対象とした食中毒予防のイベント(食中毒予防キャンペーン)を、飛鳥Ⅱや中区民祭りで開催します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策7	施策2	
 <p>監視指導に使用する簡易検査</p>		
令和6年度	1,235千円	
令和5年度	1,235千円	
増△減	0千円	
所管課	生活衛生課	


事業名		事業内容
8 動物適正飼育推進事業		<p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育に関する啓発を実施し、事故やトラブルの防止に取り組めます。</p> <p>また、地域防災拠点における同行避難を前提とした災害時ペット対策の啓発や取組支援、飼い主への日頃の準備等の啓発を実施します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (628千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、中区獣医師会と連携して、犬の飼い主への啓発を実施します。(4月)</p> <p>イ 中区民祭り等のイベントに参加し、中区獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者への啓発を実施します。</p> <p>ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携し、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。</p> <p>エ 飼い主向け講習の実施等により、動物の適正な飼い方に係る知識の普及を行います。</p> <p>オ 区民が飼い主のいない猫対策として実施する地域猫活動の支援や機材の貸出しを行います。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (183千円)</p> <p>ア 地域防災拠点の拠点訓練等においてペット同行避難に関する展示や同行避難訓練等の実施についての提案、支援を行います。</p> <p>イ ペット同行避難の検討に既に取り組んでいる地域防災拠点のペット受入マニュアル等の成果物を参考に、ホームページ等での啓発、ペット避難所開設キットの配備を推進します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策35	施策5	
 <p>中区動物適正飼育講習会動画 犬との生活もっと楽しく おうち編</p>		
令和6年度	811千円	
令和5年度	811千円	
増△減	0千円	
所管課	生活衛生課	


施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり


事業名		事業内容
1 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業★		<p>誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、中区地域福祉保健計画の推進に取り組みます。</p> <p>(1) 中なかいいネ！推進会議の運営 (425千円) 地域の見守り力を高める「えん結び」と健康づくりの「元気いっぱい」の活動を推進するため、区推進会議と各地区の推進会議を開催します。</p> <p>(2) 計画推進のための取組、次期計画策定に向けた検討 (2,514千円) ア 第4期計画の周知 計画概要版と地区別計画のリーフレットを区民が集まるイベント等で配布するとともに、広報よこはまの連載やホームページ等で周知します。 イ 地域支援チームによる13地区の支援 区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの連携により、各地区の計画の取組を支援します。 ウ 中なかいいネ！発表会の開催 地域で行われている見守り等の助け合いやまちぐるみの健康づくりの取組を紹介し、その活動を他地区へ広げていきます。(2月) エ 次期計画策定に向けた検討 令和8年度からの第5期計画の策定に向けた検討を始めます。</p> <p>(3) 人材の育成 (325千円) ア 地域人材の育成 地域活動者の活動の幅を広げ、団体間や自治会・町内会と協働するきっかけづくりのためのワークショップを開催します。(11月) イ 地域支援従事者研修 地域支援を行う、区・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員向けに研修を開催します。(合同研修：5月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策10	施策1	
 <p>第4期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！</p>		
令和6年度	3,264千円	
令和5年度	2,064千円	
増△減	1,200千円	
所管課	福祉保健課	


事業名		事業内容
2 健康アシスト事業		<p>区民が自身の健康に関心を持ち、身近な健康づくりが実践できるよう、健康教育やウォーキング等の健康づくり活動の支援・啓発を行います。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業 (734千円) 子育て働き世代を重点に、健康測定(体組成計等)や保健指導により健康づくりのきっかけを提供し、生活習慣病の予防に取り組みます。乳幼児健診(18回)、健康づくりのイベント(10回)、子育て支援拠点の各会場(6月)にて実施</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業 (528千円) 各地域でのウォーキング活動を定着させるため、子育て支援拠点(6月)や地域と協働し講座(9月)を開催します。</p> <p>(3) 中区健康づくり月間事業(元気フェスタ21) (250千円) 多くの人が集まる区民祭りの場を活用し、医師会・歯科医師会・薬剤師会等の関係機関と連携した健康増進啓発活動を行います。</p> <p>(4) 食育推進事業 (495千円) 年代別の個別食事相談(通年)や講座、食育イベントを開催します。また食育従事者向け研修(1回)、食育ネットワーク会議(1回)を開催します。</p> <p>(5) 歯科口腔保健対策事業 (589千円) 子育て支援拠点や高齢者の通いの場と連携し、妊娠中から高齢者までライフステージに応じた口腔疾患の予防と健康増進の啓発を行います。(36回)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策7	施策1	
 <p>てくてくウォーキング事業 (歩行姿勢測定と ウォーキングアドバイス) @子育て支援拠点</p>		
令和6年度	2,596千円	
令和5年度	2,882千円	
増△減	△286千円	
所管課	福祉保健課	

事業名		事業内容
3 地域包括ケアシステム推進事業★ 横浜市中期計画2022～2025 政策15 施策1		<p>「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区アクションプラン」(4年3月策定)に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症に優しい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 高齢者の地域交流促進 (674千円) 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援し、地域の交流・介護予防活動を支援します。 ア 老人クラブ連合会行事への補助・開催支援 (グラウンドゴルフ大会、ふれあい運動会、老人福祉大会、ノルディックウォーキング) イ 老人クラブへの加入促進 ウ 敬老月間事業 (9月)</p> <p>(2) 介護予防事業 (446千円) 介護予防を目的とした通いの場や講演会等の参加を勧奨し高齢者の健康づくりを推進するため、スタンプラリーを実施します。(6～10月)</p> <p>(3) 認知症支援事業 (1,011千円) ア 認知症高齢者等の介護者を対象とした、臨床心理士による個別相談を実施 (18回) イ 5年度に公募したロゴマークを活用した啓発物品等を作成 (6月) 幅広い世代で認知症への関心を高めるため、認知症サポーター企業等認証や認知症サポーター養成講座などの場で、ロゴマークを活用した啓発物品等を使用します。(通年)</p>
 <p>ふれあい運動会 (中区老人クラブ連合会)</p>		
令和6年度	2,131千円	
令和5年度	2,131千円	
増△減	0千円	
所管課	高齢・障害支援課	


事業名		事業内容
4 障害児・者ネットワーク支援事業 横浜市中期計画2022～2025 政策13 施策1		<p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業 (590千円) 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制を充実させます。 ア 自立支援協議会の開催 イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会の開催 (2回) ウ 計画相談支援事業の利用促進に向けた検討</p> <p>(2) 障害理解・販路拡大推進事業 (370千円) 障害者の社会参加及び障害理解の推進を図るため、ポレポレグッズ (障害者作業所製品) の販売活動の支援等を行います。 ア ポレポレグッズカタログ紹介リーフレットの作成 イ 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会事業運営費の補助 ウ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援 (各6回) エ 区役所内定期販売会の支援 (12回)、中区SDGsマルシェでの販売支援 (12回)、ほか各種行事等への出店支援 オ プロスポーツチームと連携した横浜武道館等でのポレポレグッズの販売 (5回)</p>
 <p>ポレポレグッズカタログ 「なかなかいいよ」</p>		
令和6年度	960千円	
令和5年度	960千円	
増△減	0千円	
所管課	高齢・障害支援課	


事業名		事業内容
5 みんなで子育て事業★		<p>子育て中の方が身近な地域で安心して子育てできるよう、また、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、行政が地域や家庭と連携し、地域全体で子育てのできる環境づくりに取り組みます。</p> <p>(1) ピースフルファミリー事業(401千円) 新規 穏やかな家族関係が子どもの自己肯定感を高めることから、夫婦で家事育児を共に行い、子育てを楽しむ講座を開催します。</p> <p>(2) コンパス事業(301千円) 不安や悩みを抱える人が心豊かに子育てができるよう、専門家による子育て講座を開催します。</p> <p>(3) 保護者向け保育所等情報提供(201千円) 「中区保育所等のしおり」を作成し、認可保育所、地域ケアプラザ等で配布します。(3,700部・10月)</p> <p>(4) おでかけスポットマップ(395千円) 子育て家庭が安心して楽しく地域の方と交流できるよう、区内の子育て支援施設の情報をまとめた「おでかけスポットマップ」を作成します。(3,500部・7年3月)</p> <p>(5) 外国人向け両親教室(91千円) 外国につながる区民が安心して子育てできる環境づくりのため、外国語を母語とする方向けの両親教室を実施します。(6月、12月)</p> <p>(6) 中国語窓口案内補助(2,571千円) 各種手続・相談等に対応するため、窓口到中国語通訳を配置します。</p> <p>(7) 保育園園児駅伝大会・龍舞体験(320千円) 中区内保育園5歳児による駅伝大会を行います。(11月) また、中区内保育園等で子どもが龍舞を体験する機会を提供します。(11月～7年2月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策1	施策4	
 <p>第2回 中区コンパス事業 コンパスは最新情報、みんなの子育ての道が通がさつと開かれています！</p> <p>子どもの特性を知り、 優劣の能力を よりよく伸ばそう</p> <p>子どもの 力を引き出す 子育てコーチング</p> <p>コンパス事業</p>		
令和6年度	4,280千円	
令和5年度	4,005千円	
増△減	275千円	
所管課	こども家庭支援課	

事業名		事業内容
6 みんなでSTOPザ虐待★		<p>安心して子育てできるよう地域で見守る力を高めます。子どもや保護者が相談しやすい環境を整え、育児力を高める場や仲間作りの場を提供します。</p> <p>(1) 児童虐待対応力向上事業(60千円) 児童虐待対応力強化のため区職員、関係機関・団体を対象に弁護士をスーパーバイザーとした事例検討会を実施します。(7月、7年1月)</p> <p>(2) 育児を学ぶ教室・講座(620千円) 親が育児について相談したり学んだりする子育て講座を開催します。 ア ベビーマッサージ教室(月1回) イ 子育てに役立つほめ方・叱り方のこつ講座(10月～12月)</p> <p>(3) 学齢期家庭向け支援事業(600千円) 子ども自身が困った時にSOSを発信し、相談につながることを目的とした啓発動画の普及を推進します。虐待予防及び虐待の早期発見と支援につながるため、全国的な虐待防止のキャンペーンに合わせて区内の小中学生に啓発のしおりを配布します。</p> <p>(4) 赤ちゃん学級(462千円) 1歳未満の第1子の親を対象に仲間づくりや子育ての知識を得ることのできる教室を開催します。(7会場・各会場10回)</p> <p>(5) 乳幼児健診の充実に関する事業(768千円) 乳幼児健診について、きょうだい児連れの方等が受診しやすいように保育ボランティアを配置します。また、未受診の家庭に対して家庭訪問等により情報提供を行います。</p> <p>(6) 相談業務強化事業(1,190千円) 各種手続を含め区民の相談に丁寧に対応するため相談員を配置します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策4	施策1	
 <p>ひとりじゃないよ大丈夫! 泣くことがあっても そうだんしてね!</p> <p>相談先 ● 児童虐待センター にも虐待相談課 ☎0122-81815 ● 区には子ども虐待ホットライン ☎0120-905240 ● みんなの子育て支援10番相談LINE QRコードで検索できるよ!</p>		
子ども向け児童虐待防止啓発のしおり		
令和6年度	3,700千円	
令和5年度	4,694千円	
増△減	△994千円	
所管課	こども家庭支援課	


事業名		事業内容
7 なかくっこ すくすくサポート 推進事業★ 新規		<p>横浜市中期計画の基本戦略の実現に向け、各課の子ども・子育てに関する取組を「なかくっこすくすくサポート」としてまとめ、庁内プロジェクトで議論しながら推進します。</p> <p>6年度は「なかくっこ自由研究大作戦」の配布先を私立学校等に拡充するとともに、庁内プロジェクトでの議論や子育て当事者の意見をもとに創出した新たな取組として、区全域の子ども・子育てネットワーク連絡会の創設や、案内サインの見直し等による子育て世代に優しい区庁舎環境の整備、穏やかな家族関係を構築する育児支援講座（みんなで子育て事業）を実施します。あわせて、5年度に作成した共通ロゴマークを各課の子ども・子育て関連事業で幅広く活用し、子ども・子育てに関する取組を区役所一丸となって進めます。</p> <p>(1) なかくっこ自由研究大作戦2024（450千円） 拡充 区役所や民間事業者等が実施する小学生の自由研究に活用できる取組を「なかくっこ自由研究大作戦2024」としてまとめ、リーフレットを私立学校等を含む区内小学校に配布します。</p> <p>(2) 子ども・子育て支援ネットワーク推進事業（300千円） 新規 子育て関係団体の横のつながりを強化するため、区全域の子ども・子育てネットワーク連絡会を創設し、外部有識者によるアドバイスや、子育て当事者を交えたワークショップなど、地域課題に対応した取組を進めます。</p> <p>(3) 子育て世代にやさしい庁舎内サイン等整備事業（2,350千円） 新規 庁舎内の案内サインを分かりやすく改修する等、子育て世代が手続きしやすい区庁舎環境を整備します。</p> <p><再掲> 庁内プロジェクトの議論及び子育て当事者意見から創出した事業 ピースフルファミリー事業（みんなで子育て事業） 新規 穏やかな家族関係が子どもの自己肯定感を高めることから、夫婦で家事育児を共に行い、子育てを楽しむ講座を開催します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 1	施策 4	
 <p>「なかくっこ すくすくサポート」 共通ロゴマーク</p>		
令和6年度	3,100千円	
令和5年度	900千円	
増 △ 減	2,200千円	
所 管 課	区政推進課 総務課 こども家庭支援課	


施策3 多文化共生のまちづくり

事業名		事業内容
1 多文化共生推進事業★		<p>「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、国籍やルーツによらず、誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせる多文化共生のまちづくりを進めます。</p> <p>令和6年度は新たに、外国人住民の生活実態を把握するための各種調査や、外国人住民に対する情報発信スポットの拡充を行います。</p> <p>(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業 (600千円) 区民・職員向けの研修・イベントの開催等を通じ、多文化共生意識の醸成に取り組みます。</p> <p>(2) 多言語広報紙発行事業 (2,842千円) 中区在住の外国人住民に役立つ生活情報や行政情報等を掲載した広報紙を、英語 (4,200部)、中国語 (4,400部)、日本語 (1,000部) で発行します。(4回)</p> <p>(3) 多言語ホームページ運営事業 (497千円) 広報よこはま・なか区版掲載情報や生活情報等を、英語、中国語、ハングル、やさしい日本語で発信します。(月1回)</p> <p>(4) 多文化共生調査事業 (1,500千円) 新規 中区在住の外国人住民の生活実態を把握するため、国籍・在留資格別等の人口の経年変化を調べる外国人数基礎調査と、外国人住民の生活実態に関するインタビューを行う外国人意識調査を実施します。</p> <p>(5) 外国人向け情報発信スポット拡充事業 (100千円) 新規 より多くの外国人住民に生活情報をお届けできるよう、外国人住民が集まる場所(飲食店、雑貨店、病院、日本語教室など)に行政情報を発信するスポットを設け、きめ細やかな情報発信を行います。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策11	施策3	
 <p>5年度多文化共生交流イベントの様子</p>		
令和6年度	5,539千円	
令和5年度	1,850千円	
増△減	3,689千円	
所管課	区政推進課	


事業名		事業内容
2 多文化交流事業		<p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 地域連携・人材育成事業 (3,593千円) ア 地域連携事業：地域ヒアリング等を行い、情報収集やボランティアの活躍の場の発掘など地域との連携を図ります。 イ 人材育成事業：外国ルーツの若者の生活面や学習面の相談・支援を行う居場所づくりを通じて、地域人材を育成します。 ウ 多文化共生ボランティア養成講座 (12回程度) エ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (2回)</p> <p>(2) 日本語学習支援事業 (1,604千円) ア 定期教室 (前期：5～10月、後期：11～7年3月) イ スタート教室(定期教室と同時開催：週2回・10人/回)</p> <p>(3) 多文化共生理解事業 (885千円) ア 多文化共生理解講座等の実施 (3回) イ 中区多文化フェスタ開催 (1回)</p> <p>(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (616千円) 自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施</p> <p>(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (648千円) 各課が発信する情報の迅速な多言語化のために翻訳を実施</p> <p>(6) その他運営・事務費等 (897千円)</p> <p><参考>生活ガイダンス事業 (国際局区配付予算) 新規転入外国人向けにタブレットを活用した生活ガイダンスを実施</p> <p><参考>地域連携強化事業 (国際局区配付予算) 外国人集住地域での課題解決を図るコーディネーターが、地区定例会への参加や連携地域での多文化共生事業等を実施</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策11	施策3	
 <p>日本語学習支援の様子</p>		
令和6年度	8,243千円	
令和5年度	8,258千円	
増△減	△15千円	
所管課	地域振興課	


施策4 地域の活力があふれるまちづくり


事業名		事業内容
1 「中区愛」はぐくみ事業★		<p>広く中区で親しまれている区の花「チューリップ」や横浜開港の歴史と異国情緒を感じさせる街並みやスポットなど、様々な中区の魅力を区民や大学・企業等と連携して、発信・再発見することで地域への愛着を育み、地域の活性化・元気づくりにつなげます。</p> <p>(1) チューリップであふれるまち事業 (385千円) 区の花チューリップの認知度向上及びGREEN×EXPO 2027の機運醸成を図るため、保育園や小学校、区民利用施設等での植付けイベントでの球根活用や、区民向け球根の配布を行います。</p> <p>(2) 魅力マップ活用事業 (100千円) 区内に点在する「もののはじめ」や横浜開港の歴史を伝える碑を紹介する街歩きマップ「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」を活用したまち歩きイベントを企画します。</p> <p>(3) 大学・企業等連携事業 (330千円) 中区に拠点を有する大学及び企業等と連携し、区役所での職場体験などを実施します。</p> <p>(4) 中区って「イネ！」フォトコンテスト2024 (424千円) 観光マップでは見ることができない、「私のまちにある」「わたしのまちから見える」行事や風景、人物(地域活動の様子)など、中区の魅力を捉えた写真を募集します。 また、入賞作品の展示等を行い、中区の魅力を積極的にPRします。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策10		
 <p>チューリップ植付の様子</p>		
令和6年度	1,239千円	
令和5年度	5,279千円	
増△減	△4,040千円	
所管課	区政推進課 地域振興課	

事業名		事業内容
2 まちづくり推進事業		<p>まちづくりの推進にあたっては、区民等のまちづくり活動を支援し、様々な地域資源を活用することで、区民の地域への愛着を育み、更なるまちづくり活動へつなげます。</p> <p>また、暮らしの中で取り組めるSDGsや脱炭素社会実現につながる身近な行動等の啓発を行うことで、区民の意識醸成を図ります。</p> <p>さらに、区民意識調査を実施し、区民の生活意識や区政に対する満足度・要望等を把握します。</p> <p>(1) 地域まちづくり活性化事業 (1,164千円) ア 地域が抱えるまちの課題解決に向けて必要な調査・検討等を行います。令和6年度は大岡川右岸の歩道拡幅に向けて、地域と意見交換しながら魅力ある右岸の空間の検討を進めます。 イ まちづくり団体の定例会への出席などにより、ルール・プラン策定や策定後の運用、その他のまちづくり活動等の支援を実施します。緊急性や必要性の高い課題に、関係課等と連携して対応します。</p> <p>(2) SDGs・脱炭素化推進事業 (400千円) 「中区SDGsマルシェ」を通じ、地産地消やエコバッグ利用の推進など、暮らしの中で取り組めるSDGsや脱炭素社会の実現につながる身近な行動の啓発を行います。また、企業等と連携して、子ども向けのSDGs講座などを開催します。</p> <p>(3) 区民意識調査事業 (3,000千円) 新規 中区内に居住する満18歳以上の男女個人の内、4,000人に調査票を郵送し、郵送及びインターネットによる回答を通じて、区民の生活意識・要望を把握します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策29	施策2	
 <p>中区SDGsマルシェ</p>		
令和6年度	4,564千円	
令和5年度	1,634千円	
増△減	2,930千円	
所管課	区政推進課	

事業名		事業内容
3 自治会町内会活動支援事業★ 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策1		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携・協力関係を深めます。自治会町内会への加入を促すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進 (350千円) 自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成や新規建築マンション管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業 (1,000千円) 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会 (860千円) 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表すため、表彰式・感謝会を開催します。</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援 (345千円) 自治会町内会実務担当者向け研修会や区連会定例会等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(5) 学生連携事業 (800千円) 関東学院大学の学生と自治会町内会長との意見交換を含む若者と地域との関わりの場を提供し、自治会町内会加入率の低下や担い手不足など地域が抱える課題解決の手がかりを探ります。</p> <p><参考> (市民局区配付予算) 地域活動推進費補助金・防犯灯維持管理費補助金 自治会町内会館整備補助金</p>
 <p>自治会町内会加入促進チラシ</p>		
令和6年度	3,355千円	
令和5年度	3,843千円	
増△減	△488千円	
所管課	地域振興課	


事業名		事業内容
4 みんながつながる地域づくり事業★ 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策2		<p>自治会・町内会をはじめとした地域の様々な主体の連携・協働による地域課題解決の取組を支援し、地域人材の発掘・育成につなげます。また、地域と、区民活動センターや国際交流ラウンジとの連携強化を支援します。</p> <p>(1) 地域活性化とまちの賑わいづくり支援事業 (1,010千円) 地域が自主的に各種団体と連携しながら、地域を盛り上げる祭りやイベントを企画し、実施できるよう支援します。イベントへの参加を通じて若い世代が自治会町内会活動に参加するきっかけをつくるとともに、多世代、多国籍の区民と一緒に地域の盛り上げに関わることによる地域の活性化を目指します。 ア 地域の賑わい、つながり作りのための補助制度 イ 地域の広報サポート (地域人材と連携したICT活用支援、ホームページ掲載等)</p> <p>(2) 地域運営力向上サポート事業 (205千円) 地域が自主的に、地域の課題を考え、勉強会の成果をもとに新たに取り組めるよう、地域(連合町内会、単位町内会等)の中で課題となっているテーマについて、勉強会を開催するための専門家・コーディネーター等の派遣費用の支援や講師の紹介を行います。</p>
 <p>地域の合同コンサート</p>		
令和6年度	1,215千円	
令和5年度	1,240千円	
増△減	△25千円	
所管課	地域振興課	


事業名		事業内容
5 商店街魅力アップ事業 横浜市中期計画2022～2025 政策20 施策4		<p>中区の商店街のさらなる魅力アップと活性化に向けた支援を行います。</p> <p>(1) 商店街広報活動事業 (2,700千円) 地域と密着した地元メディア (FM放送局、地域情報紙) を活用して商店街の魅力やイベント情報等を発信し、地域での消費促進に向けた広報を行います。</p> <p>(2) SDGs商店街プロジェクト事業 (725千円) 商店街には身近な買い物の場にとどまらない社会的価値があります。一方で、店主の高齢化や店舗の減少に伴う顧客の減少などが課題となっています。 持続可能な地域社会をつくっていくために、商店街振興にSDGsの観点を取り入れ、商店街と次世代を担う子どもたちや地域の様々な団体等が連携し、子どもたちが商店街等の地域社会に愛着を持ち、地域に関わる仕掛けづくりに取り組みます。</p> <p><参考> (経済局区配付予算) 商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。</p>
 <p>広報活動事業 (コミュニティFM放送)</p>		
令和6年度	3,425千円	
令和5年度	3,500千円	
増△減	△75千円	
所管課	地域振興課	


事業名		事業内容
6 インクルーシブスポーツ推進事業 横浜市中期計画2022～2025 政策8 施策2		<p>障害者や高齢者等、これまでスポーツに取り組む機会が少なかった人にスポーツと関わる機会を提供するとともに、地域社会で生活する人々の交流の促進を図るため、インクルーシブスポーツを推進します。 幅広い人々が一緒にスポーツに取り組み、時間、場所、経験等を共有することで、誰もがお互いを尊重し合い、いきいきと暮らすことができる共生社会の実現に向けた機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 体験できる場の提供 (1,745千円) ア 体験会の開催 ボッチャ、車いすバスケットボール、ブラインドサッカーの体験会を実施する。(6月、大さん橋ホール) イ 区内のイベントにおける体験ブースの設置 中区インクルーシブスポーツ連絡会等と連携し、区内で開催されるイベントに体験ブースを設置 (ア) ポレポレまつり (10月) (イ) 中区民祭り「ハローよこはま」 (11月)</p> <p>(2) 交流大会の開催 (550千円) 体験を通じてインクルーシブスポーツの魅力を発信するため、ボッチャ交流大会を開催 (7年3月)</p>
 <p>インクルーシブスポーツ体験会</p>		
令和6年度	2,295千円	
令和5年度	2,345千円	
増△減	△50千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
7 スポーツ・青少年事業		<p>地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業を展開していきます。</p> <p>(1) 区民スポーツ促進事業 (1,150千円) ア 区スポーツ協会活動支援事業 各種スポーツ団体が加盟する区スポーツ協会への事業費補助 イ 健康づくり推進事業 (ア) ラジオ体操指導者講習会の実施 (6月) (イ) 横浜マラソンに向けたランニングクリニックの実施 (5～6月)</p> <p>(2) プロスポーツチーム等との連携事業 (685千円) ア 中区スポーツ教室 (横浜エクセレンス、横浜キャノンイーグルス、Y.S.C.C) イ 中区ラグビー教室@YC&AC (横浜キャノンイーグルス)</p> <p>(3) 青少年育成事業 (995千円) ア 地域青少年育成団体支援事業 地域で青少年育成に関する取組を行う団体に事業費を補助 イ 青少年の交流促進 (ア) なかくっ子クルーズ (6月) (イ) 中区ダンスフェスティバル (7月) (ウ) 小学生フットサル大会 (7年1月、3月)</p> <p>(4) 中区文明開化ウォークラリー (610千円) 街並再発見と健康づくりを目的に、地域団体 (青少年指導員・スポーツ推進委員) が主体となり、区内を巡るウォークラリーを開催 (6月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 8	施策 1	
 <p>中区文明開化ウォークラリー</p>		
令和6年度	3,440千円	
令和5年度	3,550千円	
増△減	△110千円	
所管課	地域振興課	

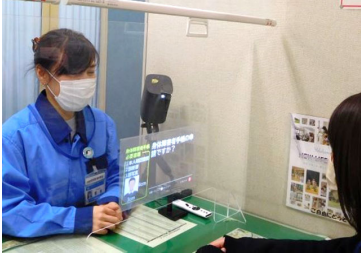
事業名		事業内容
8 区民活動支援事業		<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進するとともに、自治会・町内会活動との連携をはかり地域活動の活性化を進めます。また、中区読書活動推進目標に基づき地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業 (区民活動センター) (2,139千円) ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業 なか区民活動センター祭り (中区民祭り「ハローよこはま」と同時開催)、街の先生活用・PR事業、中区民利用施設スタンプラリー (秋頃)、登録団体との連携講座、なかく活動ガイド発行、街の先生や登録団体と連携した地域支援の実施等 イ 情報提供・発信事業 情報誌の発行 (隔月発行) 区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援 (月1～2回)</p> <p>(2) 生涯学習事業 (220千円) ア 地域課題解決のための地域で活躍する人材育成講座 イ 街歩き講座「中区タウンピクニック」</p> <p>(3) 文化活動支援事業 (80千円) 広報媒体での周知、区民利用施設でのチラシ配架等、文化活動の支援</p> <p>(4) 読書活動推進事業 (267千円) ア 読書関連施設の連携 読書活動推進連絡会 (3回) 及び「なか区ブックフェスタ」開催 (10月～11月) イ 読書啓発イベントの開催 (11月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策 9	施策 4	
 <p>中区民利用施設 スタンプラリー台紙</p>		
令和6年度	2,786千円	
令和5年度	2,886千円	
増△減	△100千円	
所管課	地域振興課	


事業名		事業内容
9 中区民祭り 「ハローよこはま」 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策2		<p>中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に中区民祭り「ハローよこはま2024」を開催します。</p> <p>開催にあたっては、区内在住者・在勤者・在学者が広く自主的に参加できる、区民主体のイベントとすることで、区内の様々な団体・関係者の連携強化を図ります。また、区内外の企業とも連携し、開催を通して中区の魅力や活力を広く発信することで、区外からの来街者も楽しめる、賑わいあるイベントとします。</p> <p>(1) 基本コンセプト</p> <p>ア 中区のもつ活力や魅力を広く発信していくことで、「区民はもとより、中区で働く人や横浜を訪れる人々も楽しめるイベントづくり」を心がけます。</p> <p>イ 中区内の様々な団体による活動を多くの区民に知っていただき、区民の連携強化を進めることをねらいとします。</p> <p>ウ 2027年(令和9年)の「区制100周年」及びGREEN×EXPO 2027に向け、機運醸成等に取り組みます。</p> <p>(2) 開催日・会場(予定)</p> <p>ア 日程: 11月</p> <p>イ 会場: 象の鼻パーク</p> <p>(3) 実施内容(予定)</p> <p>ア 区民団体及び企業等によるブース出店</p> <p>イ 中区で活動する団体等によるステージ発表</p> <p>ウ インクルーシブスポーツや、プロスポーツチームによる体験等</p> <p>エ 友好交流都市等との都市間交流の実施</p>
 <p>中区民祭り 「ハローよこはま2023」</p>		
令和6年度	2,925千円	
令和5年度	2,925千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
10 都市間交流事業 横浜市中期計画2022～2025 政策22 施策3		<p>横浜のシティプロモーションの推進、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげるため、国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信します。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市(344千円): 友好交流協定(平成26年3月締結)</p> <p>平成25年3月に飯能市との間で鉄道相互直通運転が開始されたことを契機に、友好交流協定を締結。両都市で行われる地域イベント(祭り)への参加及び広報紙やSNS等を通じての相互PRに取り組みます。</p> <p>さらに交流10周年を迎えるため、記念事業として飯能市民による横浜市中区へのツアーを行います。</p> <p>(2) 群馬県嬬恋村(155千円): 友好交流協定(平成28年2月締結)</p> <p>嬬恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、友好交流協定を締結。両都市で開催される地域イベント等への参加を通じて、相互PRや誘客に取り組みます。</p> <p>(3) 岩手県釜石市(80千円): 友好交流協定(平成26年3月締結)</p> <p>中区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き、状況に応じた支援を実施します。</p> <p>(4) 仁川広域市中区(121千円): 友好交流協定(平成22年3月締結)</p> <p>本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き、協定に基づき事業を推進します。</p> <p>※ 上記の他、山形県米沢市、沖縄県宜野湾市と交流を行います。</p>
 <p>飯能市及び横浜市中区の マスコットキャラクター</p>		
令和6年度	700千円	
令和5年度	700千円	
増△減	0千円	
所管課	総務課 区政推進課	

事業名	事業内容
<p>11 中区制100周年 準備事業 新規</p>  <p>100周年スウィングー</p>	<p>2027年(令和9年)に中区ほか4区が区制100周年を迎えます。また、上瀬谷では、環境をテーマとしたGREEN×EXPO 2027が開催されます。この大きな節目の年を、区民・団体・事業者・行政とともに祝い、中区のさらなる発展に向けた契機とするため、他の4区及び市全体と連携しながら、庁内外への機運の醸成、記念行事等の実施に向けた準備を進めます。</p> <p>(1) 実行委員会の開催 区民・団体・事業者・行政等の代表者からなる中区制100周年記念事業実行委員会(仮称)を立ち上げ、検討を開始します。</p> <p>(2) 記念事業実施に向けた情報整理 魅力ある事業実施に向けて、他都市等の周年事業の実施状況を調査し、効果的な施策検討を行います。 検討にあたっては、同年に開催されるGREEN×EXPO 2027や他区の区制100周年記念事業と連携をとりながら、相互に機運醸成を図ります。</p>
令和6年度	1,000千円
令和5年度	0千円
増 △ 減	1,000千円
所 管 課	総務課

施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

事業名		事業内容	
1 区役所サービス環境向上事業★	 <p>窓口字幕システムの様子</p>	<p>ぬくもりある行政サービスを提供することにより、行政サービスに対する満足度向上を目指します。また、来庁者にとってより利用しやすい庁舎となるよう環境改善を進めるとともに、デジタル化の推進による執務環境の向上にも取り組み、持続可能な区役所運営を図ります。</p> <p>(1) 人権啓発事業 (635千円) ア 人権が尊重される社会構築に向け、区民を対象にした人権啓発講演会を開催します。(7年1月) イ 職員の人権意識の向上を図るため、外部講師等による人権研修を継続して実施します。</p> <p>(2) 区民顕彰・CS向上・ES向上・人材育成事業 (353千円) 顕著な活動を行った区民を顕彰するとともに、行政サービスに対する満足度の向上を図るため、職員を対象にCS向上研修等を実施します。</p> <p>(3) 利用しやすい区役所づくり事業 (13,674千円) 警備・案内の業務委託のほか、庁舎環境の改善を実施します。 ア 総合案内スタッフと連携して、警備や案内を行います。 イ 待合等の庁舎環境改善を行います。</p> <p>(4) 執務環境向上事業 (1,092千円) 横浜DX戦略におけるデジタル区役所の推進を図るため、業務の質の向上・事務効率化に向けたICT環境の拡充を進めます。 ア 区で使用している持ち出し用端末に一元管理ができるセキュリティソフトウェアを導入し、端末を効果的・効率的に管理します。 イ 安心してコミュニケーションがとれる窓口づくりを推進するため、音声を実タイムに認識し、アクリル板などに字幕として表示できる「窓口字幕システム」を設置します。</p>	
		令和6年度	15,754千円
		令和5年度	17,269千円
		増△減	△1,515千円
		所管課	総務課

事業名		事業内容	
2 広報・案内事業	 <p>区役所本館1階 総合案内</p>	<p>様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口業務に専任のスタッフを配置します。</p> <p>(1) 広報相談事業 (2,476千円) ア 区民生活マップの更新・発行 イ 区ホームページでの区政情報発信 ウ X (旧ツイッター) 及びLINEによるイベント情報等の発信 エ 庁内職員のための広報研修</p> <p>(2) 総合案内運営事業 (2,826千円) ア 1階総合案内に受付専任スタッフ(委託)を配置 イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ配架 ウ 1階ロビーのデジタルサイネージによる動画及び画像の放映</p>	
		令和6年度	5,302千円
		令和5年度	3,859千円
		増△減	1,443千円
		所管課	区政推進課